

審査基準

評価項目	評価の着目点	(配点)	判断基準	配点
提案内容に関する視点	①自然エネルギーの普及啓発を促進させること及び科学への理解を深めることができる内容となっているか。 ②日本科学未来館やスマート回廊周辺施設と連携した活動及びスマート回廊周辺地域を活用したイベント企画が分かりやすく具体的か。 ③コンテンツリニューアル工事期間中に実施する業務の提案内容が分かりやすく具体的か。	(30)	① 自然エネルギーの普及啓発や、科学への理解を深めることができる妥当なものとなっているか。 ② 各所と連携した活動やイベント企画が、分かりやすく具体的なものとなっているか。また独創性、発展性、親しみやすさも兼ね備えているか。 ③ 提案内容が具体的かつ実現性が高く、休館中の活動として特に効果的であると認められるか。	10 10 10
実施体制に関する視点	運営に必要な人員の配置や、スケジュールの適切性はどうか。またサポート体制が整っているか。	(20)	④ 配置人員は十分なものとなっているか。またそのサポート体制は十分なものとなっているか。 ⑤ 実施に対して、適正なスケジュールが組まれているか。	10 10
運営実績に関する視点	同種業務の実績件数、運営期間とその観客動員数はどうか。また斬新なアイデア等による集客増の実績を有しているか。	(30)	⑥ 科学館の運営実績の件数は十分なものとなっているか。 ⑦ 科学館の運営実績の内容は十分なものとなっているか。 ⑧ 集客を増したアイデア等の実績があるか。	10 10 10
経済性に関する視点	見積書の額及びその内訳が適切であるか。	(20)	⑨ 見積書の額及びその内訳が適切であるか。	20
総合評価		(100)		100